

菊駅祭～「通る」から「つながる」へ～

こうした取組みは、多様な主体をつなぎ支える市民協働の力によって実現したものです。今後このつながりを大切にしながら、地域の賑わいづくりを広げていきます。

生まれ、育ち、生きていく。世代や立場を越えた出会いも多く見られ、会場全体に一体感が生まれていました。

来場者からは笑顔や交流の輪が広がり、あたたかな雰囲気になりました。世代や立場を越えた出会いも多く見られ、会場全体に一体感が生まれていました。

当日は駅構内でのステージ発表や南北駅前広場でのマルシェ、ワークショップなど多彩な企画が行われ、会場は多くの来場者でにぎわいました。高校生が装飾や企画運営に主体的に関わる姿も見られ、新しくつながった通路を行き交いながら、人と人、地域と地域がゆるやかにつながる一日となりました。



きくがわまちづくり NEWS



東海ルールメイキング地域キャラバンin静岡

3月29日、(一社)アスバス小柳氏による東海ルールメイキング地域キャラバンを開催。学校やまちを自分たちでつくっていくための対話や協力の大切さを体験。世代を越えて語り合う主体的な運営のコツを学びました。



子どもの体づくり教室

3月26日、内田地区センターで市民活動団体「まちの健康広場」による小学生向け教室が開催。全身でのじゃんけんや、ハイハイなど体を使った遊びを通して楽しく運動し、体づくりを考えるきっかけとなりました。

感動の1日を振り返ろう♪

菊駅祭写真展



4月16日(木)～5月17日(日)

※4月29日(水・祝)プラザきくる休館日

9:00～21:00

at プラザきくる2階 多目的エリア (観賞無料)

3月28日に開催された市民協働によるイベント「菊駅祭」の写真展を開催します。

新しい菊川駅をお祝いしたいという気持ちがつながって生まれた、あの日のにぎわいと笑顔を写真を通して振り返ります。

菊駅祭開催にあたり協力・応援して下さった皆さまへの感謝の気持ちを込めてお届けします。

ぜひお気軽にお立ち寄りください。

問合せ 菊川市市民協働センター

メール info@kikucen.net TEL・FAX 0537-35-2220

5月のイベント・講座スケジュール

参加者募集中!

詳しくはきくせんHP▷ イベントをご覧ください→



9 土	2026 愛鳥週間 ファミリーバードウォッチング 9:00~12:00 菊川 (アエル駐車場 9:00 集合) 参加費: 無料	主 環境菊川野鳥の会 申 090-5623-6456 (谷許)
12 火	夕暮れカフェ ゲスト: さっきー ミルキー★メロディ X さん、炎衆北斗 TRIBE 永田さん 18:30~20:00 市民協働センター 参加費: 500円 (お茶菓子代) 学生無料	主 市民協働センター 申 0537-35-2220
16 土	防災倉庫見学会 アエル防災講演会終了後~15:00 まで 平尾団地防災倉庫 (平尾3号公園 北側) 参加費: 無料	主 ふじのくに防災士 菊川市委員会 問 090-7307-7127 (杉山)
16 土	なかよし食堂 11:00~14:00 (ラストオーダー 13:00) 小菊荘 (大石 88 番地) 参加費: 100円	主 なかよし食堂 問 080-3346-8002 (松下)
17 日	田んぼアート菊川 田植祭 10:00~16:00 下内田 4261-1 付近 (有料駐車場あり) 参加費: 500円 (軽食・お茶付)	主 田んぼアート菊川実行委員会 申 0537-35-0936 (菊川市商工観光課)
17 日	レンガ de 落語 17 開場 13:00 / 開演 13:30 菊川赤レンガ倉庫 (堀之内 1425) 参加費: 3,000円	主 菊川まちいき 申 090-1099-6540 (大橋)
24 日	菊川スイーツきくるん 2026 10:00~15:00 プラザきくる・きくる広場 入場料: 無料	主 炎衆北斗 TRIBE 問 080-5169-1492 (永田)
25 月	菊川ママヨガサロン 10:00~11:15 プラザけやき 2 階乳幼児健診室 (和室) 参加費: 500円	主 子育てサポーターばればれ 申 090-7175-7040 (倉部)

菊川びとにインタビュー

とこは工房

常葉大附属菊川高校 美術・デザイン科グループ展
代表 仲能吾 (なかだいご) さん



3月26日~29日、菊川赤レンガ倉庫で美術・デザイン科有志による「とこは工房」を開催。生徒が地域にアートを身近に感じてもらうと企画し、1~2年生15人による絵画や彫刻など13点を展示。会場では来場者が自由に絵を描く楽しさを体験できるワークショップも同時開催し、訪れた人が「参加できるアート空間」を楽しみました。今回は、仲さん、永田さん、佐藤さんが中心になって進めました。代表の仲能吾さんは、空手と美術の両立を目指して進学。「どちらも表現に終わりはない。よりよい形を探し続けたい」と語り、将来は芸術や文化を社会に生かす力を身につけたいと話してくれました。

レポート

きくせん交流会



3月21日、プラザきくるにて「地域の居場所づくり」をテーマとした交流会を開催しました。当日は子ども食堂や多文化共生、学生団体など、様々な分野の団体が集まり、日頃の活動で見えてきた手応えや課題を共有しました。意見交換では「居場所」の本質について語り合い、それは単に留まる場所ではなく、誰もが否定されずに自分らしくいられる「次のステップへの通過点」であるという共通の認識にたどり着きました。参加した団体の分野は異なりますが、抱える悩みや目指す未来には多くの共通点があります。今回の対話で生まれたつながりを大切に、これからも共に支え合える地域づくりを目指していきます。